



Photo: Ryoosuke Kikuchi



Photo: Natalia Kabanov



Photo: Katja Illner, Desing: Shinpei Onishi

## ポーランド演劇の巨匠クリスチャン・ルパが初来日!

「境界を越えて、新しい人へ」をテーマに、フェスティバル/トーキョー16が今年も開催。  
国内外の多様な舞台芸術に触れる58日間。

フェスティバル/トーキョーは、国境、世代、ジャンルを越えて多様な価値が出会いお互いに刺激しあうことで、新たな可能性を拓くことを目指す国際的な舞台芸術祭。第9回となる今回は、ヨーロッパ演劇をリードするポーランド現代演劇の巨匠、クリスチャン・ルパの日本初来日公演をはじめ、世界の舞台芸術シーンで大きな存在感を放つカンパニー、アーティストが結集。日本の舞台芸術シーンを牽引する演出家たちによる新作公演や、国境やジャンルを越えたパートナーシップに基づく共同製作、観劇体験を通じて歴史を見つめ直す作品に加え、東日本大震災の経験を踏まえて生みだされた表現も紹介される。

メイン・プログラムとなる『Woodcutters — 伐採 —』は、洗練された空間設計と深い教養に裏打ちされた鋭い批評性で知られるクリスチャン・ルパ演出の話作。ルパは、タデウシュ・カントル、ピーター・ブルックにならぶ現代演劇界の巨匠として知られる演出家だ。オーストリアの作家トーマス・ベルンハルトによる同名の小説を翻案・演出した『Woodcutters — 伐採 —』の舞台は、自殺した女優の葬儀後に開かれた「アーティストック・ディナー」会場。女優の旧友たちであり、社会に翻弄され芸術的理想を忘れた過剰なエゴにまみれた芸術家たちが集う。友人の弔いをよそに飲み続け、酔って互いの本音を吐露し、辛辣な批判や自虐、激しい怒りをぶつけ合う。出版当時のオーストリアにおける、理念を失った芸術や文化への痛烈な非難を、現代ポーランドの芸術と社会にも向けた本作は、経済効率に支配され、生活や環境が画

一化している現代において、国と芸術のあり方に警鐘を鳴らす。アヴィニオン演劇祭での成功など、世界の演劇ファンを魅了した上演時間4時間20分の大作を観られるのがフェスティバル/トーキョーならではの醍醐味だ。

今年注目のもうひとつの作品は、ドイツの振付家セバスチャン・マティアスの『x / groove space』。都市とその居住者が生み出すグルーブを浮かび上がらせるダンス作品だ。東京とドイツ・デュッセルドルフの2都市を拠点にリサーチを進め、現地アーティストとのコラボレーションを行なう今作は、舞台と客席という境界線が無く、来場した人や数によって、毎回異なるグルーブが生み出される。日本の現代美術家3名がクリエイションに参加し、彼らの個性が劇場という1つの空間で共有される試みは、本シリーズならではの魅力でもある。

フェスティバル/トーキョー16は、今年も『フェスティバルFUKUSHIMA! @池袋西口公園』で幕を開ける。多彩なライブとオリジナル音頭が生む祝祭は、いよいよ今年度でフィナーレを迎え、「池袋盆BAND」と、はっぴ姿の「盆踊り隊」が作り出す踊りの渦も見納めとなり、見逃せないプログラムのひとつだ。

国内外から集結する同時代の優れた舞台作品の上演を軸に、各作品に関連したトーク、映画上映などのプログラムを展開するフェスティバル/トーキョー16で、多彩な舞台芸術シーンのいまを感じてほしい。

### フェスティバル/トーキョー16

10月15日(土)~12月11日(日) 東京芸術劇場 ほか

10月15日(土)・10月16日(日) 池袋西口公園『フェスティバルFUKUSHIMA!@池袋西口公園』

総合ディレクション:プロジェクトFUKUSHIMA! + 山岸清之進

10月21日(金)~10月23日(日) プレイハウス『Woodcutters — 伐採 —』

翻案・美術・照明・演出:クリスチャン・ルパ 作:トーマス・ベルンハルト

11月3日(木・祝)~11月6日(日) シアターイースト『x / groove space』

振付・構成:セバスチャン・マティアス

10月19日(水)~11月6日(日) アトリエイースト『F/Tテーブル』

トーク・ワークショップ・上映会など、関連企画を実施予定

### チケット取扱い

●F/Tチケットセンター

03-5961-5209(12:00~19:00 定休日あり)

●東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296(10:00~19:00 休館日を除く)ほか

### 総合問合せ

フェスティバル/トーキョー実行委員会事務局

03-5960-5202

www.festival-tokyo.jp/

ほか多数ラインアップ

### としま国際アート・カルチャー都市発信プログラム

9月1日(木)~12月18日(日) あうるすぽっと、南池袋公園 ほか

総合問合せ 公益財団法人としま未来文化財団プランセクション  
03-3590-7118(平日10:00~17:00)

### アジア舞台芸術人材育成部門

11月18日(金)~11月21日(月) シアターウエスト ほか

総合問合せ アジア舞台芸術祭実行委員会事務局  
03-5388-3150

## INFORMATION

鑑賞サポート | 目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

10~12月 対象公演 ランチャタイム・パイプオルガンコンサート Vol.118/RooTS Vol.04『あの大鴉、さえも』  
東京芸術祭2016 芸術オータムセレクション『かもめ』/『ロミオとジュリエット』

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296